

方式・日程	問題番号	出題分野	出題内容	設問形式
A I 方式 1月18日 問題▶P.69～	第一問	随筆	橋本努 『学問の技法』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続語 文脈判断) 内容把握 語句の意味 内容合致判定
	第二問	評論	本田和子 『フィクションとしての子ども』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続語 文脈判断) 語句の意味 修辞技法 内容把握 内容合致判定
A I 方式 1月19日 問題▶P.73～	第一問	評論	内山真 『睡眠のはなし』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 文脈判断) 語句の意味 内容把握 タイトル選択
	第二問	随筆	米原万里 『打ちめされるようなすごい本』	漢字(選択) 語句の意味(慣用句を含む) 空欄補充(四字熟語) 理由把握 内容把握 文学史
A II・III方式 2月8日 問題▶P.78～	第一問	評論	小松和彦 『妖怪学新考』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続語) ことわざ 四字熟語 文学史 内容把握 理由把握 内容合致判定
	第二問	評論	白井恭弘 『ことばの力学』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続語 文脈判断) 内容把握 語句の意味 内容合致判定
B方式 2月27日 問題▶P.82～	第一問	随筆	田辺聖子 『歳月切符』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 慣用句 文脈判断) 語句の意味 内容把握 理由把握 文学史
	第二問	評論	田中克彦 『ことばと国家』	漢字(選択) 語句の意味 空欄補充(適語選択 文脈判断) 内容把握 理由把握 内容合致判定

## 傾向 ◀ 全て現代文からの出題で、基本・標準レベルの問題が中心。

### 1 出題形式

現代文からだけの出題。全てマークシート形式の選択問題で、四者択一、五者択一が多いが、中には三者択一や六者択一などもある。また、七者から複数の正解を選ぶ問題も出題されている。マーク数は30～31程度。

### 2 出題内容

評論は必出だが、二問のうち一問で随筆が出題される場合もある。全体として、漢字や語句など知識を問う出題のあとに、読解問題が続くという構成となっている。漢字の問題では、同音異義語が絡んでいる場合も多い。空欄補充問題は、文章の内容を理解して適語を選ぶものが多く、一部には、慣用句や接続語などを選ぶものもある。ことわざ、四字熟語も出題されている。また、文学史が出題される場合もある。

読解問題は、文中での意味を問う基礎的な問題から、理由

把握、内容把握の問題、さらに、主旨や論旨との合致判定問題なども出題されている。

### 3 難易度

知識問題、読解問題ともに極端な難問はなく、基本から標準レベルの問題である。知識問題では、問題文の内容との関連を考えた上での文脈判断が必要な問題も多い。読解問題は、選択肢を選ぶ根拠が問題文中に明示されているものがほとんどである。文章全体から読み取った主旨や論旨を問う問題も出題されているので、文章全体の内容や構成、筆者の意見はもちろん、筆者の出した結論も的確に把握する必要がある。また、選択肢相互の微妙な違いを見分けることが必要な問題も出題されている。指示語の指す内容などを的確に把握し、文章の内容をよく読み取って、選択肢と注意深く照らし合わせるようにしたい。

## 対策 ◀ 国語に関する総合的な知識と正確な読解力を獲得しよう。

### 1 論理的な文章に親しもう

評論および随筆が出題されている。どちらにおいても論理の展開を把握することが求められるので、さまざまな分野の論理的な文章に親しんでおくことが望ましい。

### 2 漢字・語句の幅広い知識を身につけよう

漢字、語句の問題は頻出。漢字は、同音異義語に絡む形での出題が多いので、文脈に応じて正確に使い分けられるようにしておく必要がある。慣用句、ことわざ、四字熟語を含め、語句の問題も幅広く出題されているので、辞書をこまめに引き、意味を確認する習慣をつけよう。また、評論でよく用いられる難解な語句については、漢字から意味を推測して読み取れるよう、基礎的な漢字力を身につけておこう。

### 3 正確な読解力を身につけよう

まず、指示語の指す内容を捉える、接続語の適切な使い方を身につけるといった基礎力を養う必要がある。その上で、文章の内容を、正確に選択肢と照らし合わせることができるようになろう。「理由—結論」「筆者の主張—比喩や具体例」「二つの内容の対比」「複数のキーワードの関係性」などに注意して、内容を捉えられるようにしておきたい。

### 4 多くの類題に取り組もう

類題を多く解いて、実践力を高めよう。読解のスピードアップにも取り組むのが望ましい。